

政策シート (政策名) 省エネルギーの推進

(予算費目名) エネルギー政策費

(総合計画体系)

「分野」 環境・エネルギー

30年後の姿 豊かな自然に恵まれ、環境への負荷を抑えたエネルギーに対する不安のない暮らしや企業活動が送られている。

10年後の目標

- ごみの減量や資源化、自然環境の保全に取り組み、環境負荷の少ないライフスタイルが定着している。
- 再生可能エネルギー・等が広く導入されるとともに、建物などのエネルギーの最適利用が進み、エネルギー自給率が高まっている。

◆基本政策 再生可能エネルギー等の導入と省エネルギーの推進によるエネルギー自給率の向上

◇政策の概要

「スマートシティ・浜松」の実現に向け、住宅やビル、工場等へエネルギーマネジメントシステムの導入を進めるとともに、民間事業者等と連携し、スマートコミュニティの構築を図る。

◇関連するSDGsのゴール

⑦エネルギー	⑨イノベーション	⑪都市							
--------	----------	-----	--	--	--	--	--	--	--

◇政策のコスト(千円)

	H27	H28	H29	H30	R1
予算	121,310	98,804	103,199	142,443	108,848
決算	87,950	91,595	92,548	132,068	
人件費(A)	7,000	16,800	16,800	16,800	22,120
報酬(B)					
年間経費(予算又は決算+A+B)	94,950	108,395	109,348	148,868	130,968

◇政策の指標

政策指標	単位	R6 目標値	年度	H27	H28	H29	H30	R1
エネルギー(電力)自給率	%	14.5	目標	8.7	11.3	13.8	14.8	15.4
			実績	10.4	12.9	13.8	14.9	
			目標					
			実績					

◇平成30年度の政策評価(政策の概要)

「スマートシティ・浜松」の実現に向け、住宅やビル、工場等へエネルギーマネジメントシステムの導入を進めるとともに、民間事業者等と連携し、スマートコミュニティの構築を図る。

◇平成30年度の政策評価(政策の進捗・課題)

＜進捗＞ 計画通り

住宅やビル、工場等へのエネルギーマネジメントシステムの導入や、各々建物における省エネ対策の進展により、市内の電力消費量が減少し、エネルギー(電力)自給率の向上につながった。市街化区域内の大規模遊休地のスマートタウンへの誘導を進める「スマートタウンガイドライン」に基づき、1件スマートタウン認証を行った。また、浜北区役所跡地のスマート化事業の公募を開始した。事業者向けの省エネ総合支援窓口を(株)浜松新電力内に開設し、省エネセミナーの開催、省エネ相談、省エネ診断の実施をするなど、市内事業者の省エネを推進した。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	スマートシティ推進事業	○	○	○		130,968	108,848	2.2			2.4	
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						130,968	108,848	2.2			2.4	

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) スマートシティ推進事業

◇事業目的・事業対象

住宅、事業所、工場等、個々の建物のスマート化、さらには、スマート化された建物をネットワーク化したスマートコミュニティを構築し、エネルギーに対する不安のない強靱で低炭素な社会であるスマートシティを構築する。

◇事業の概要

【H27-H30重点戦略項目No.80】【R1-R4重点戦略項目No.145、146、165】

○事業者の省エネの推進

- ・省エネに関する総合支援・相談窓口を開設、省エネセミナーの開催
- ・再エネ・省エネ事業者認定制度の実施

○エネルギーマネジメントシステムの導入

- ・浜松市マイクログリッド事業の推進(公共施設のマイクログリッド化)
- ・スマートプロジェクト(中区エリア)マスタープランの策定
- ・天竜区における木質バイオマス熱電供給事業化計画策定

○住宅のスマート化支援

- ・創エネ・省エネ・蓄エネ型住宅に対する助成(太陽光発電、燃料電池、蓄電池、HEMS、V2H対応型充電設備)

○浜松市スマートシティ推進協議会

- ・地域内外の有識者や経済界、金融機関、行政が一体となり、浜松版スマートシティの実現を目指す。
- ・スマートシティプロジェクトの創出(中区、浜北区、天竜区、北区都田、下水熱、VPP、データ活用)

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H24	—	一般会計	自治事務(その他)		○	○	○

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30	R1
事業費(千円)	予算	121,310	98,804	103,199	142,443	108,848
	決算	87,950	91,595	92,548	132,068	
	国・県支出				19,444	
	市債					
	その他				19,274	
	一般財源	87,876	91,595	92,548	93,350	108,848
	一般会計繰入金	74				
人件費(報酬等)(千円)						
人件費(千円)		7,000	16,800	16,800	16,800	22,120
人工	正規	1.0	1.4	1.4	1.4	2.2
	再任用(h31)					
	再任用(h26)					
	非常勤		2.5	2.5	2.5	2.4

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓		⑪ 都市	○ 11.1、11.2
③ 保健		⑫ 生産・消費	
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー	○ 7.1、7.2	⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション	○ 9.1、9.2		

・事業とゴールの関連性

市内でつくられた分散型エネルギーを賢く使いこなすスマート化への展開を促進するため、住宅や事業所、工場などの個々の建物のスマート化に加え、面的エリアにおけるスマート化を促進する。

◇事業の指標 (R1: 総合戦略最終年度、R4: 重点戦略最終年度、R6: 基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
						H27~H30	R1~R4
浜松市スマートシティ協議会参画企業数(社)					-		
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値	60	95	120	150	150	150	150
実績値	95	118	141	152			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
						H27~H30	R1~R4
エネルギー(電力)自給率(%)					I-1(5)イ	80	165
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値	8.7	11.3	13.8	14.8	15.4	16.3	16.7
実績値	10	12.9	13.8	14.9			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
						H27~H30	R1~R4
スマートシティプロジェクトの創出件数(件)					I-1(5)ア		
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値	-	2	5	7	10	10	10
実績値	-	2	5	8			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
						H27~H30	R1~R4
再エネ・省エネ事業者認定制度認定事業所数							
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値	-	-	10	26	28	29	30
実績値	-	-	25	29			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
						H27~H30	R1~R4
スマートシティプロジェクトの実装件数(件)						-	145
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値					1	2	3
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
						H27~H30	R1~R4
浜松市マイクログリッド事業の進捗状況						-	146
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値					実証	実装	実装
実績値				設備導入			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
						H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							

補助シート (事業名) スマートシティ推進事業

◇【R1～R4】事業工程表 (No.: 重点戦略項目No)

No.	R1	R2	R3	R4
144	<ul style="list-style-type: none"> ○スマートシティ推進協議会によるスマートプロジェクトの推進(民間活力導入) ○スマートタウンへの誘導(ガイドラインの運用、事業検討案件の創出) ○省エネ総合支援窓口の運営 	<ul style="list-style-type: none"> ○スマ協によるスマートプロジェクトの推進(民間活力導入、実装に向けた民間主導計画の創出) ○スマートタウンへの誘導(ガイドラインの運用、事業化案件の創出) ○省エネ総合支援窓口の運営 	<ul style="list-style-type: none"> ○スマ協によるスマートプロジェクトの推進(民間活力導入、実装に向けた民間主導計画の創出) ○スマートタウンへの誘導(ガイドラインの運用、事業化案件の創出) ○省エネ総合支援窓口の運営 	<ul style="list-style-type: none"> ○スマ協によるスマートプロジェクトの推進(民間活力導入、実装に向けた民間主導計画の創出) ○スマートタウンへの誘導(ガイドラインの運用、事業化案件の創出) ○省エネ総合支援窓口の運営
145	<ul style="list-style-type: none"> ○浜松市マイクログリッド事業の推進 ○スマートシティ推進協議会VPP研究会の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ○浜松市マイクログリッド事業の推進 ○スマートシティ推進協議会VPP研究会の自立化 	<ul style="list-style-type: none"> ○浜松市マイクログリッド事業の推進 ○民間主導のVPP事業の促進 	<ul style="list-style-type: none"> ○浜松市マイクログリッド事業の推進 ○民間主導のVPP事業の促進
165	<ul style="list-style-type: none"> ○浜松市マイクログリッド事業の推進 ○個別建物の省エネ化の推進 ○スマートコミュニティの検討 	<ul style="list-style-type: none"> ○浜松市マイクログリッド事業の推進 ○個別建物の省エネ化の推進 ○スマートコミュニティの計画の推進(市内への導入促進) 	<ul style="list-style-type: none"> ○浜松市マイクログリッド事業の推進 ○個別建物の省エネ化の推進 ○スマートコミュニティの計画の推進(市何への導入促進) 	<ul style="list-style-type: none"> ○浜松市マイクログリッド事業の推進 ○個別建物の省エネ化の推進 ○スマートコミュニティの計画の推進(市何への導入促進、具体化案件の創出)

◇【H27～H30】事業工程表 (No.: 重点戦略項目No)

No.	H27	H28	H29	H30
80	<ul style="list-style-type: none"> ○スマートシティ推進協議会の設立 ○スマートシティ推進協議会によるスマートプロジェクトの推進(民間活力導入) 	<ul style="list-style-type: none"> ○スマートシティ推進協議会によるスマートプロジェクトの推進(民間活力導入) ○省エネ総合支援窓口の開設、運営 	<ul style="list-style-type: none"> ○スマートシティ推進協議会によるスマートプロジェクトの推進(民間活力導入) ○スマートタウンガイドラインの制定 ○省エネ総合支援窓口の運営 	<ul style="list-style-type: none"> ○スマートシティ推進協議会によるスマートプロジェクトの推進(民間活力導入) ○スマートタウンへの誘導(ガイドラインの運用) ○省エネ総合支援窓口の運営 ○浜松市マイクログリッド事業」の推進

◇平成30年度の事業評価

・平成30年度の事業の概要

【H27-H30重点戦略項目No.80】

○事業者の省エネの推進

・省エネに関する総合支援・相談窓口を開設、省エネセミナーの開催

・再エネ・省エネ事業者認定制度の実施

○エネルギーマネジメントシステムの導入

・浜松市マイクログリッド事業の推進（公共施設のマイクログリッド化）

・スマートプロジェクト（中区エリア）マスタープランの策定

・天竜区における木質バイオマス熱電供給事業化計画策定

○住宅のスマート化支援

・創エネ・省エネ・蓄エネ型住宅に対する助成（太陽光発電、燃料電池、蓄電池、HEMS、V2H対応型充電設備）

○浜松市スマートシティ推進協議会

・スマートシティプロジェクトの創出（中区、浜北区、天竜区、北区都田、下水熱、VPP、データ活用）

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

「浜松市スマートシティ推進協議会」は、会員企業が152社となり、中区、浜北区、天竜区、北区都田の4エリア及び下水熱、バーチャルパワープラント（VPP）、データ型活用において、官民連携による研究会を設置し、スマートコミュニティの創出に向けて、事業検討を会員企業を主体に検討を進めた。

環境省の補助事業を活用し、公共施設8グリッドに太陽光発電や蓄電池等を配置し電力融通を行うことにより、省エネ、再エネの有効活用やBCP対策に資する「浜松市マイクログリッド事業」を民間事業者とともに実施した。住宅のスマート化を推進するため、創エネ・省エネ・蓄エネ型住宅に対し太陽光発電1,134件、燃料電池108件、蓄電池409件、V2H対応型充電設備1件の助成を行った。

事業者の省エネを推進するため、㈱浜松新電力内に省エネ総合支援窓口を開設し、省エネセミナーを開催したほか、事業者の省エネ相談や省エネ診断に対応した。

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

浜松市スマートシティ推進協議会では、新たに北区都田、VPP、データ活用の研究会を設置した。また、「スマートタウンガイドライン」に基づき、1件スマートタウン認証を行った。さらに、国補助金を活用して、官民連携により公共施設のスマート化を図る「浜松市マイクログリッド事業」を実施するほか、スマートプロジェクト（中区エリア）マスタープランの策定を進めた。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

市内でのスマートコミュニティの構築を図るため、エリアごと及びテーマ別の研究会の推進、実装に向けた取組みを強化する。また、浜北区役所跡地のスマート化事業を公募し、スマートマンションを軸とするスマートコミュニティの構築を目指すほか、浜松市マイクログリッド事業により、公共施設への再エネや蓄電池の導入等を進める。住宅やマンションのスマート化を推進するため、太陽光発電や蓄電池等スマートハウスに対する助成のほか、新たにスマートマンションの再エネ・省エネ・蓄エネ設備に対し助成を行う。